

地球惑星科学系（学士課程）

アドミッション・ポリシー（入学者に求める能力と適性）

理学院学士課程では、幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めます。

- ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ人
- ・教わるだけでなく、自ら主体的に学ぶことができる人
- ・自分の意見を持ち、他者と議論することができる人
- ・十分な学力と表現力を持つ

地球惑星科学系では、次のような学生を求めます。

- ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を有している
- ・自然界を科学的に理解しようとする姿勢と意欲を有している
- ・大学で学習するために十分な学力とコミュニケーション力を有している

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

【一般選抜（前期日程）】《全学院共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

【学校推薦型選抜】《理学院》

個別学力検査を免除し、大学入学共通テストの成績、出願書類及び調査書を総合的に評価して合格者を決定します。

地球惑星科学系（学士課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本系では、「ディプロマ・ポリシー（修得する能力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 講義・演習から構成される授業を通して、地球惑星科学を学ぶための基礎的学力を向上させる学修
- B) 野外巡検・観測・室内実験を通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を体感する学修
- C) 理論・数値シミュレーションを通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を再現する学修
- D) 最先端の成果を含む専門科目を通して、地球・惑星・宇宙の諸現象を理解する学修
- E) 主体的な取り組みを通して、英語によるコミュニケーション力を向上させる学修

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

地球惑星科学系では、次のような能力を修得することを目指す。

- ・地球・惑星・宇宙の諸現象を理解するために必要な基本的学力
- ・複雑な現象に対し時に科学的に理解しようとする探究力
- ・グローバルかつ科学的な視野をもとにした社会活動ができる科学リテラシー